

第 2 回

セミナー 日本の海洋教育を考える

日本は四方を海に囲まれた海洋国でありながら、一般市民の船や海に関する知識・関心は低い。このような状況をすこしでも改善することは海事に係わるものの務めと考えられます。そこで、2005年8月に活動を開始した(社)日本船舶海洋工学会「海洋教育ストラテジー研究委員会」では、船舶海洋工学分野の専門家集団としての特長を活かして、次代を担う、主として小中学生を対象とした海洋教育を展開するための様々な取り組みを進めております。

このたび活動の一環として、最前線で海洋教育活動を実施している教育機関、企業、関連組織の方々を講師にお迎えし、海洋教育に関する様々な事例紹介および意見交換を目的としたセミナーを企画いたしました。開催日時、場所等は下記を予定しております。

記

開催日時：平成 19 年 3 月 30 日(金)、13:00-18:00

開催場所：東京海洋大学越中島会館セミナー室 4 (東京都江東区越中島 2-1-6)

主催：(社)日本船舶海洋工学会

共催：(社)日本航海学会、(社)日本マリンエンジニアリング学会

実行：(社)日本船舶海洋工学会 海洋教育ストラテジー研究委員会

プログラム：

1)講演：4時間

「夏休みおもしろ船教室」(仮題)	平山次清先生(横浜国立大学)
「青少年サマーセミナー15年のあゆみ」	大塚耕司先生(大阪府立大学)
「出航高橋丸 みんなでめざせHorizon」	高橋明久先生(横浜国立大学附属横浜小学校)
「片瀬の海・文化・人々とのふれあいに育つ子供たち」	手塚庸先生(藤沢市立片瀬小学校)
「商船三井キッズ・クルーズ」(仮題)	澤田喜純氏(株式会社商船三井)
「水中ロボットコンテストと海洋教育」	西村 一氏(水中ロボコン情報メーリングリスト管理人・ 海底世界一周ノーチラス号コンテスト実行委員会代表幹事)
「東海大学の海洋教育」	佐藤治夫先生(東海大学)
「教科書づくりからみた海洋高校の使命と課題」(仮題)	上林秋男先生(京都府立海洋高等学校)
「海洋科学高校設置に向けて」(仮題)	水野彰先生(神奈川県立三崎水産高等学校)

2)パネルディスカッション・総括：1時間

セミナー参加費：無料

定員：50名

セミナー終了後に同会場にて懇親会を予定しております(会費別途)。

参加をご希望の方は、下記の事前参加登録用ページにて事前登録をお願いいたします。

なお、当日受付も致しますが、定員に達した場合はお断りする場合がございます。

事前参加登録ページ：<http://www.ocean.jks.ynu.ac.jp/~me/postmail/postmail.html>

最新情報は委員会ホームページ(<http://www.ocean.jks.ynu.ac.jp/~me/>)にて公開しております。

問い合わせ先：(社)日本船舶海洋工学会 海洋教育ストラテジー研究委員会
幹事 山中亮一(yamanaka@ynu.ac.jp、電話：045-339-4097)

以上